

令和 6 年度(第 2 期) 日野市手数料、使用料等検討委員会 手数料改正案等に関する意見書

(対象事業等)

- 都事業（多様な他者との関わりの機会創出事業）に係る副食費
- 日野市立多摩平の森産業連携センター（PlanT）使用料

日野市手数料、使用料等検討委員会

手数料、使用料等の改正案に対する意見について

本委員会は、手数料、使用料等に関する事項について、市長の依頼に基づき「日野市手数料、使用料等の設定に関するガイドライン」を踏まえて会議を実施、委員会としての意見をとりまとめ、市長に意見及び助言をするものである。

令和 7 年 1 月 21 日

日野市長 大坪 冬彦 様

日野市手数料、使用料等検討委員会

委員長 堀江 優子

委員 河合 利春

委員 比留間 文彦

(※委員は五十音順)

1 議案

本委員会にて審議した議案は、次の3件である。

議案	内容
第1号	都事業（多様な他者との関わりの機会創出事業）に係る副食費の制定案について
第2号	日野市立多摩平の森産業連携センター（PlanT）使用料の改定案について

2 意見内容

各議案について検討した結果を以下に示す。市長はこの内容を参考とし、方針を決定されたい。

議案	内容	検討結果
第1号	都事業（多様な他者との関わりの機会創出事業）に係る副食費の制定案について	原案のとおり制定することが妥当であるとする。
第2号	日野市立多摩平の森産業連携センター（PlanT）使用料の改定案について	原案のとおり改定することが妥当であるとする。

なお、審議した具体的な案は8ページ以降のとおりである。

上記の検討結果は「日野市手数料、使用料等の設定に関するガイドライン（令和5年3月14日最終改正。以下、「ガイドライン」という。）」に基づき算定した事務経費、現行の手数料などから判断したものである。

委員会の検討における意見は次項以降のとおりである。

3 各議案の詳細

(1) 議案第 1 号 都事業（多様な他者との関わりの機会創出事業）に係る副食費の制定案について

① 多様な他者との関わりの機会創出事業の概要

「多様な他者との関わりの機会創出事業」事業内容	
・他者との関わりの中で非認知能力向上など子供の健やかな成長が図られるよう、<u>保護者の就労等の有無に関わらず</u>、児童を定期的に預かる新たな仕組み。 ・支援が必要な家庭を新たなサービスでつなぎ、継続的に支援するもの。	
対象児童	保育所等の利用がない原則 0～2 歳児※ ¹ で、一定程度継続的に保育所等を利用する児童が対象
事業場所	認可保育園・幼稚園・認定こども園 等※ ²
保育時間	月～金曜日 9：00～17:00

※1 日野市では 3～5 歳児を対象とする予定

※2 日野市では市立みさわ保育園で実施予定

② 制定案の詳細

料金名	制定額 (円)
副食費※ ³	月額 4,500 円

※3 副食費とは保育時間に提供する昼食のうち「副菜、おやつ等材料費」として月額で保護者に負担頂くもの。（「日野市手数料、使用料等の設定に関するガイドライン」上の「税外収入」に該当）

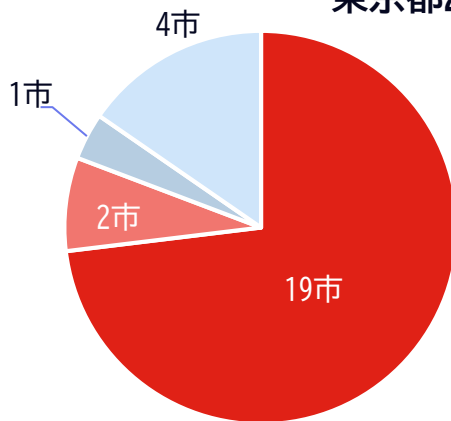
③ 制定理由

- 本事業では、実施予定となるみさわ保育園において、みさわ保育園の在園児に提供する昼食と同じものを提供する。
- 国が定める公定価格において、副食費徴収免除加算は下表のとおりとなっている。

副食費徴収免除加算（公定価格）		
～R4	R5	R6
4,500 円	4,700 円	4,800 円

- 都内 26 市において、日野市を含む 21 市が副食費を 4,500 円と設定しており、日野市立みさわ保育園も同様である。
- したがって、他市と比較しても一般的な水準と言えるみさわ保育園の副食費と同額である上記制定案は妥当であるとする。

東京都26市の副食費金額設定



	4,500 円	19 市
	4,700 円(補助 200 円 + 保護者負担 4,500 円)	2 市
	4,700 円	1 市
	定めていない	4 市

④ 委員会の意見総括

- 本案について、本料金の必要性については、受益者負担ということで、保護者の方にご負担いただく必要性は理解できるところ。また、金額についても、在園児と全く同じということで妥当性もあると考えられる。
総合して妥当であるというように考える。

⑤ 委員の個別意見

- 国の公定価格を参照しているとのことだが、説明では「公定価格自体の算出根拠」は主管課として把握していないとのことだった。市として公定価格を参考に設定するのであれば、他自治体との比較とは別に、何らかの算出根拠を持っておくべきでは。

(2) 議案第 2 号 日野市立多摩平の森産業連携センター (PlanT) 使用料の改定案について

① 施設の概要

名称	日野市多摩平の森産業連携センター (PlanT)
所在地	日野市多摩平 2-5-1
施設規模	構造：RC 一部 S (鉄筋コンクリート・一部鉄骨) 造 規模：地上 13 階建 (施設は 1 階部分) 建築面積：8,809.76㎡ (うち PlanT は 839.39 ㎡) 延床面積：46,374.10㎡ (うち PlanT は 839.39 ㎡)
建設時期	平成 26 年 12 月
開館時間	平日：午前 9 時から午後 10 時まで 土曜・日曜日、祝日：午前 9 時から午後 8 時まで
休館日	年未年始
施設目的	日野市内における創業者を支援し、及び育成するとともに、地域の企業、大学、官公庁、金融機関等の間におけるネットワーク形成、連携及び協力を促進することによって、新たな価値又は事業を生み出し、もって地域産業の活性化を図る。
主な利用者層	創業希望者等
管理方法	直営 (業務委託を含む)
備考	

② 改正案の詳細

施設	時間	面積	現行額 (円)	改定案 (円)	差額 (円)
ラウンジ	1 日	1 席	0 円	400 円	+400 円
ワークスペース (個室)	1 カ月	2 ㎡	18,000 円	18,000 円	0 円
ワークスペース (コワーキングスペース)	1 カ月	1 席	8,000 円	8,000 円	0 円
ワークスペース (コワーキングスペース)	1 日	1 席	800 円	800 円	0 円
イベントスペース	1 時間	175 ㎡	1,100 円	1,500 円	+400 円
プロジェクトルーム 1・2	1 時間	38 ㎡	200 円	300 円	+100 円
		38 ㎡	200 円	300 円	+100 円
チャレンジショップ	1 カ月	41 ㎡	40,000 円	40,000 円	0 円

③ 改定理由

- ラウンジについては、類似施設と比較しても無料／有料の施設が分かれているところ、コワーキングスペース（1日）の料金額を考慮し、半額とした。
- ワークスペースについては、ガイドラインに基づき算出した基準額上は現行額より低額であったが、いずれも近隣施設と比較しても既に現時点で著しく金額が低く、減額改定する必要性はないと考えた。
- イベントスペースについては、ガイドラインに基づき算出した基準額は1,967円となり、現行額より高額であり、類似施設と比較しても改定上限額まで変更して差支えないと考えた。
- プロジェクトルームについては、ガイドラインに基づき算出した基準額は430円となり、近隣施設と比較しても改定上限額まで変更して差支えないと考えた。
- チャレンジショップについては、ガイドラインに基づき算出した基準額は53,053円となり、現行額より高額ではあったものの、本施設の趣旨が新事業展開を目指す方などに低額でスペースを貸し出すものであることに鑑み、増額改定すべきではないものと考えた。

④ 委員会の意見総括

- 一番大きな変更点であるラウンジの有料化については、現状、ラウンジが全くの無料で利用できているという状況は、相談なども無料につながることに鑑みれば、それを使用料というかたちに転嫁することは、受けられるサービスを考えれば妥当なのではと考える。
それ以外の値上げのイベントスペースとプロジェクトルームに関しても、他の施設と比較検討されていて、妥当な値上げ幅のように思う。

⑤ 委員の個別意見

- 施設を占有する対価であるところの使用料の算出根拠として、同施設で任意的に利用できる相談事業の経費（コーディネーター等の人件費等）が含まれていることに違和感がある。
説明では、本相談事業は、使用料を頂いて施設を利用する方に留まらず、施設に立ち寄った方も利用できるし、逆に使用料を頂いている方にとってもどの程度利用するかは任意的とのことであった。

相談を予約制にして1回あたりの相談料を別途設定するなど、施設の占有料としての使用料と、相談事業のサービス対価としての相談料を分離することなども考えられるのでは。

4 資料（抄）

（１） 議案第 1 号 都事業（多様な他者との関わりの機会創出事業）に係る副食費の制定案について

① 料金設定の考え方について

税外収入のため、国の価格、他市の副食費等を踏まえ料金を設定。

- ① みさわ保育園の在園児に提供する昼食と同じものを提供するため、在園児の副食費と同額とする。

【参照】日野市特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例
第5条-2

市立保育園における食事の提供に要する費用として、市長が満3歳以上保育認定子どもの教育・保育給付認定保護者に対し、利用者負担を求める金額は、月額4,500円とする。

※現在、日野市公立園に在園する3～5歳児の副食費は月額4,500円

② 公定価格

公定価格とは、認可保育園等にて通常保育に要する費用として国が定めた価格

⇒日野市公立園の副食費も公定価格を基に算出。

副食費徴収免除加算（公定価格）		
～R4	R5	R6
4,500円	4,700円	4,800円

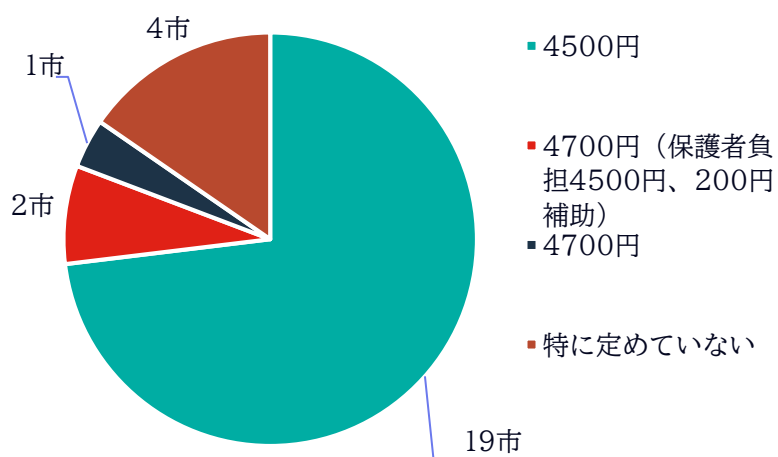
※公立園の副食費見直しについて※

上記の表のとおり、副食費の国の基準も近年見直されているのが現状です。日野市も総合的な判断を踏まえて、課内協議の結果据え置きしてきましたが、令和8年度に向けて引き続き副食費見直しの検討をしております。

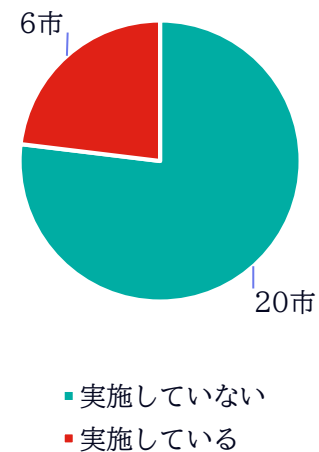
本件副食費については、①のとおり公立園と同額とする趣旨から、今後公立園の副食費の改定があった際には、自動的に公立園に付随して見直されることを想定しております。

③ 他市の副食費（東京都26市の副食費）

東京都26市の副食費金額設定



副食費の独自補助について



※独自補助を実施している自治体も含め、保護者負担額を4,500円にしている市は21/26市

【参考資料】

- ・各市の副食費金額設定：

【青梅市】多摩26市における幼稚園の給食費に係る市単独補助の実施状況に係る調査結果

- ・副食費の独自補助について：

26市調査【副食費補助】

(2) 議案第2号 日野市立多摩平の森産業連携センター(PlanT) 使用料の改定案について

① 年間維持管理経費の算出(チャレンジショップを除く)

経費の項目	小項目	算出方法	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	標準費用(平均)	特例を利用する理由
ア 人件費		時間単価×時間	3,641,472円	3,641,472円	3,641,472円	3,641,472円	
	時間単価	7,935,000円/1900時間(固定)	4,176円	4,176円	4,176円	4,176円	
	時間	年間従事時間	872時間	872時間	872時間	872円	
イ 物件費			34,503,402円	34,428,585円	35,688,455円	34,873,481円	
	賃金(ア除く)		0円	0円	0円	円	
	需用費	修繕費のうち資本的支出は除く	3,395,037円	3,225,478円	2,962,112円	3,194,209円	
	委託料		27,177,475円	27,374,154円	28,899,822円	27,817,150円	
	使用料及び賃借料等		3,316,537円	3,224,506円	3,224,506円	3,255,183円	
	その他経費	公租公課含む	614,353円	604,447円	602,015円	606,938円	
ウ 指定管理者経費			0円	0円	0円	円	
エ 減価償却費			3,410,331円	3,410,331円	3,672,994円	3,497,885円	
オ 土地代			0円	0円	0円	円	
合計(施設全体の年間維持管理経費)			41,555,205円	41,480,388円	43,002,921円	42,012,838円	

② 改定額(案)一覧(チャレンジショップを除く)

【区分】	面積(㎡)	使用時間	原価	現行額	利用者負担割合	日時別係数	基準額	改定上限率	改定上限額	改定額(案)	増減額	増減率
ラウンジ ※1日あたり	1㎡	13時間	162円	0円	90%	1	146円	1.4	-	400円	400円	#DIV/0!
ワークスペース(個室) ※1部屋あたり ※1か月単位	2㎡	744時間	9,427円	18,000円	90%	1	8,484円	1.2	21,600円	18,000円	0円	0%
ワークスペース(コワーキングスペース) ※1席あたり ※1か月単位	1㎡	744時間	4,714円	8,000円	90%	1	4,243円	1.3	10,400円	8,000円	0円	0%
ワークスペース(コワーキングスペース) ※1日あたり	1㎡	13時間	162円	800円	90%	1	146円	1.4	1,120円	800円	0円	0%
イベントスペース ※1時間あたり	175㎡	1時間	2,185円	1,100円	90%	1	1,967円	1.4	1,540円	1,500円	400円	36%
プロジェクトルーム ※1時間あたり	38㎡	1時間	478円	200円	90%	1	430円	1.5	300円	300円	100円	50%

③ 他市・他施設の状況（チャレンジショップを除く）

施設名称	貸出区分	面積(㎡)	使用時間	料金	㎡・時間当たり単価
BUSO AGORA【民営】	フリースペース	1㎡	9時間	1,700円	188.9円
STARTUP HUB TOKYO【公営】	ラウンジ	1㎡	12時間	0円	0.0円
立川シェアオフィス TXT・KODACHI【民営】	個室	1㎡	744時間	33,000円	44.4円
C's TACHIKAWA【民営】	個室	1㎡	744時間	32,230円	43.3円
me:riseTACHIKAWA【民営】	個室	2㎡	363時間	38,000円	52.4円
MIRAIYA Bookmark Lounge 多摩平の森店【民営】	コワーキングスペース	1㎡	341時間	8,000円	23.5円
C's TACHIKAWA【民営】	コワーキングスペース	1㎡	744時間	19,030円	25.6円
MIRAIYA Bookmark Lounge 多摩平の森店【民営】	ドロップイン	1㎡	11時間	1,000円	90.9円
オープンイノベーションフィールド多摩【公営】	ドロップイン	1㎡	1時間	330円	330.0円
C's TACHIKAWA【民営】	ドロップイン	1㎡	12時間	2,200円	183.3円
オープンイノベーションフィールド八王子【公営】	イベントスペース	333㎡	4時間	6,100円	4.6円
コワーキングCoCoプレイス【民営】	会議室	120㎡	1時間	3,300円	27.5円

④ 年間維持管理経費の算出（チャレンジショップ）

経費の項目	小項目	算出方法	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	標準費用(平均)	特例を利用する理由
ア 人件費		時間単価×時間	396,720円	396,720円	396,720円	396,720円	
	時間単価	7,935,000円/1900時間(固定)	4,176円	4,176円	4,176円	4,176円	
	時間	年間従事時間	95時間	95時間	95時間	95円	
イ 物件費			596,939円	641,144円	609,660円	615,914円	
	賃金(ア除く)		0円	0円	0円	円	
	需用費	修繕費のうち資本的支出は除く	213,313円	267,476円	236,039円	238,943円	
	委託料		0円	0円	0円	円	
	使用料及び賃借料等		330,639円	320,670円	320,670円	323,993円	
	その他経費	公租公課含む	52,987円	52,998円	52,951円	52,979円	
ウ 指定管理者経費			0円	0円	0円	円	
エ 減価償却費			369,415円	369,415円	397,867円	378,899円	
オ 土地代			0円	0円	0円	円	
合計(施設全体の年間維持管理経費)			1,363,074円	1,407,279円	1,404,247円	1,391,533円	

⑤ 改定額（案）一覧（チャレンジショップ）

【区分】	面積(㎡)	使用時間	原価	現行額	利用者負担割合	日時別係数	基準額	改定上限率	改定上限額	改定額（案）	増減額	増減率
チャレンジショップ ※1室あたり ※1か月単位	41㎡	744時間	58,948円	40,000円	90%	1	53,053円	1.2	48,000円	40,000円	0円	0%

⑥ 他市・他施設の状況（チャレンジショップ）

施設名称	貸出区分	面積(㎡)	使用時間	料金	㎡・時間当たり単価
立川チャレンジショップCOLLABO【公営】	チャレンジショップ	49㎡	465時間	77,000円	3.4円
東京都チャレンジショップ 創の実【公営】	チャレンジショップ	15㎡	182時間	36,000円	13.2円

5 委員会

(1) 委員会の開催経過

日程	内容
令和6年12月23日	議案第1号に係る審議検討 議案第2号 //
令和7年1月14日～1月21日 (書面開催)	報告書等の確認

(2) 委員名簿

敬称略、五十音順 (◎委員長、○副委員長)

役割	氏名	区分
	河 合 利 春	公募市民
○	比 留 間 文 彦	公募市民
◎	堀 江 優 子	学識経験者

令和 6 年度（第 2 期）日野市手数料、使用料等検討委員会 手数料改正案等に関する意見書

作 成 日：令和 7 年（2025 年）1 月 21 日
作成：日野市手数料、使用料等検討委員会
所管部署：日野市企画部企画経営課

〒191-8686
東京都日野市神明 1-12-1 日野市役所
電話：042-585-1111（代表）

| | |------| | ご連絡先 | |------|

電 話：042-514-8069（企画経営課）
F A X：042-581-2516
E-Mail：tokku@city.hino.lg.jp
